

定例記者会見（9月）次第

令和3年8月26日（木）
午前11時～
第一委員会室
市長公室広報広聴係

<出席者>

酒田市／市長

総務部長、企画部長、健康福祉部長、教育次長、企画調整課長、
危機管理課長、子育て支援課長、健康課長、学校教育課長

酒田記者クラブ／各社

幹事社／朝日新聞、NHK（9月・10月）

1 開 会

(1) 発表事項

新型コロナワクチン接種体制について（健康課）

(2) 代表質問・フリー質問 [幹事社]

(3) その他

2 閉 会

1. ワクチン割当ての国の方針等について

参考資料P7～15

(令和3年8月5日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡抜粋)

- ①第13クールから第15クールで、各都道府県で12歳以上人口の8割に2回接種するために必要なワクチン量を**基本枠**として配分します。管下の**市町村への割当量は都道府県の裁量で決めて**いただきます。
- ②基本枠とは別に、第14クールと第15クールで併せて300万回(約2500箱)程度の**調整枠**を設け、接種率が8割を超える市町村等の実情に応じて、都道府県が調整できるように配分する予定。
- ③これまでの配分方法と考え方が異なっており、過去の各クールの配分量から大きく増減している都道府県もあるが、**必要なワクチン量は必ず配分します。**
- ④各市町村に割り当てて、それでも**ワクチンが不足する可能性が高い場合**は、第14クール及び第15クールの**調整枠で対応を検討**する予定です。
- ⑤10月から11月までの接種完了に向けて、必要量のワクチン確保を含め必要な対応を行うこととしています。各都道府県・各市町村において課題があれば、いつでもご相談いただくようお願いします。

2. 県の配分計画と配分方法等について

参考資料P1

(1) 本市に配分されるワクチン

◆県が調整した第13～第15クールまでに、本市へ配分される**基本枠**によるワクチンは次のとおり。

- ・第13クール(8月30日～9月12日配送分) 3箱(3,510回分)
- ・第14クール(9月13日～26日配送分) 5箱(5,850回分)
- ・第15クール(9月27日～10月10日配送分) 5箱(5,850回分)

(2) 県内自治体への配分状況等

- ①**山形市と村山市は9月上旬までに、尾花沢市は8月下旬までに8割を超えるワクチン配分が受けられる。**
- ②県によれば、10月上旬までに基本枠により配分されるワクチンの割合は**県内には78.5%、本市には6.8%**となっており**県平均よりも10%も少ない。**
- ③県内の自治体間でワクチンの**配分量と配送時期に大きなバラつきが生じている。**
- ④都市部の比較的人口の多い自治体(本市、米沢市、鶴岡市等)への配分割合が低い傾向にある。

3. 本市に配分されるワクチンの見通し(本市独自の試算)

参考資料P2～3

(1) ファイザー社製ワクチンの配分見通し(医療従事者を除く)

本市に配分されるワクチンは、第15クール(10月上旬)までに104箱、約12万回分が見込まれているが、これは本市接種対象者(約8万9500人)に2回接種するために必要な量の約67%となっている。

(2) 本市が必要なワクチン量の見通し(医療従事者を含む試算)

1) 県の配分割合(68%)に基づく配分量から推計した不足見込み ⇒ **約19箱不足している。**

・接種対象者93,000人×不足割合12%×2回=22,320回分

2) ワクチン接種状況等から推計した不足見込み ⇒ **約22箱不足している。**

- ①接種対象者約93,000人×80%×2回=148,800回(ワクチン必要量)
- ②8月25日現在接種回数 91,425回
- ③**8月25日現在在庫回数 13,674回**
- ④山形県大規模接種300人×2回=600回
- ⑤職域接種推計2,500人×2回×約6割=3,000回
- ⑥**今後の配分予定回数15,210回** ①-②-③-④-⑤-⑥=24,891回分

接種率を8割と想定した場合、**19～22箱程度の不足**が見込まれる。

4. ワクチン配分不足に伴う本市接種計画への影響等について

参考資料P4～6

(1) 集団接種

現時点で、5月15日～10月3日までに、**本市接種対象者の8割に接種するための回数14万8800回の約24%に相当する3万5300回分の接種枠の予約受付を中止している。**これに伴い調整済だった医療従事者や運営スタッフ等をすべてキャンセルしており、市民や関係者に多大な影響が生じている。

(2) 個別接種(協力医療機関への要請等)

7月上旬以降、ワクチン不足に伴い、次の対応を医療機関へ要請しています。

- ①接種対象者は、65歳以上の高齢者及び基礎疾患をお持ちの方等に限定いただくこと。
- ②59歳以下で基礎疾患のない方の1回目の接種予約は、キャンセルいただくこと。
- ③各医療機関ごとの接種実績等に基づきワクチン配送上限枠を設定し、かかりつけ患者へのワクチン接種は、上限枠の範囲内で接種いただくこと。

5. 当面の対応等について

(1) 集団接種

◆8月19日から予約受付を再開する50歳以上の方を対象とする平田会場での集団接種については、**接種枠を1日当たり1,000人分で実施**する。(当初計画2,250人⇒1回目変更1,800人⇒2回目変更1,000人)

- ①実施期日 1回目:9月4日(土)、5日(日)、11日(土)、12日(日)
2回目:9月25日(土)、26日(日)、10月2日(土)、3日(日)
- ②接種時間 土曜日:午前8時30分～午後1時(託児あり)
日曜日:午後1時30分～午後6時
- ③予約枠 半日(4時間30分)当たり1,000人、計4,000人分
- ④医療体制 予診医師5名、接種歯科医師2名、接種看護師8名

**8月20日、12時30分で
予定枠に達しました**

◆9月19日(日)については、予約枠2,000人で実施する方向で調整中

(2) 個別接種

◆引き続き、接種対象者は、65歳以上の高齢者、本市の定めた優先接種職種、基礎疾患をお持ちの方に限定し、各医療機関ごとにお示しした配分上限枠の範囲内での接種を継続いただく。

6. 個別接種の住所地特例に伴うワクチンの流出について

◆新型コロナウイルスワクチン接種は、原則として居住地の市町村において接種することとされているが、かかりつけ医療機関での接種については、居住地外接種の特例が認められている。

◆例えば、近隣市町の住民が本市内のかかりつけ医で接種を受けた場合、本市民の人口割合に基づき配分されたワクチンが使われる。**国は県に対して、住所地外接種の状況も十分に把握・考慮して、配分のばらつきを是正するよう、市町村を超えた適切な調整を依頼しているが、本県では考慮されていない。**

◆**本市民のために配分されたワクチン約2,000回分が流出していると推定している。**

7. 接種終了の見通しについて

- ①接種率80%の達成に必要な接種回数 148,800回
- ②8月25日現在の接種回数+職域・大規模接種見込み 95,025回
- 【接種体制(接種可能数)】
- ③11月中旬までに実施可能な集団接種回数の見通し 約51,000回
- ④11月中旬までに想定される個別接種回数の見通し 約15,900回

第14～15クールの**調整枠**で、**22箱のワクチンが配分**されれば、**11月中旬まで本市対象者の8割への接種が完了できる見通し**。国から求められている11月までに8割の市民への接種を完了するために、一刻も早く**ワクチン配分の見通しを明確**にしたい。

- (1) 今後の接種必要回数
①-②=約53,775回(A)
- (2) 11月中旬までの回数
③+④=約66,900回
- (3) 現在の在庫回数
資料3③:13,674回
- (4) 今後の配分予定回数
資料3⑥:15,210回
- ◆(3)+(4)=28,884回(B)
- ◆(A)-(B)=24,891回
22箱が必要

市長記者会見参考資料

新型コロナワクチン 第13～15クール配分計画

配分方法

接種対象人口(12歳以上)の8割が2回接種できるよう、各クールにおいて対象人口に対する充足率が160%未満の市町村について、対象人口の比率に応じて配分数を決定。

市町村名	第13クール 配分箱数	第14クール 配分箱数	第15クール 配分箱数
山形市	9		
米沢市	3	4	4
鶴岡市	4	7	6
酒田市	3	5	5
新庄市	1	2	2
寒河江市	1	2	2
上山市	1	2	1
村山市	1		
長井市	1	2	2
天童市	2	3	3
東根市	1	2	3
尾花沢市			
南陽市	1	2	2
山辺町	1	1	1
中山町	1	1	
河北町	1	2	
西川町			
朝日町			
大江町			
大石田町			
金山町			
最上町	1		
舟形町			
真室川町			
大蔵村			
鮭川村			
戸沢村			
高島町	1	2	2
川西町			
小国町			
白鷹町			
飯豊町	1		
三川町	1		
庄内町	1	2	2
遊佐町	1		
計	37	39	35

【考察】

①県によれば、10月上旬までに基本枠により配分されるワクチンの割合は県内には78.5%、本市には68%となっており県平均よりも10%も少ない。

②山形市と村山市は9月上旬までに、尾花沢市は8月下旬までに8割を超えるワクチン配分が受けられる。

③県内の自治体間でワクチンの配分量と配送時期に大きなバラつきが生じている。

④都市部の比較的人口の多い自治体(本市、米沢市、鶴岡市等)への配分割合が低い傾向にある。

⑤第15クールまで配分が予定されている本市を含む13市町が10月上旬までに8割のワクチンの配分を受けられるかは、この参考資料1では判断できない。

今後のファイザー社製ワクチンの配分見通し

（ファイザー社ワクチン第13・第14・第15 クールの県からの配分見通し）

令和3年8月20日作成

区分	配送日等		希望量	供給量	回数	備考
高齢者分	第1クール					
	第2クール	4月16日	1	1	975	
	第3クール					
	第4クール	4月27日	5月9日	4	4	3,900
	第5クール	5月15日	5月23日	12	12	12,480
	第6クール	5月26日	5月31日	14	14	16,380
	第7クール	6月9日	6月12日	16	16	18,720
	第8クール	6月23日		17	17	19,890
	計			64	64	72,345
一般分	第9クール	7月分	7月12日	7	7	8,190
	第10クール		7月25日	25	5	5,850
	第11クール	8月分	8月2日	25	7	8,190
	第12クール		8月18日/23日	23	8	9,360
	第13クール	9月分	9月8日		3	3,510
	第14クール		9/13~9/26		5	5,850
	第15クール		9/27~10/10		5	5,850
	計			80	40	46,800
合 計				104	119,145	

（本市への配分の見通し）

○第15クールまでに本市に配分される見通しのワクチンは119,145回分(約59,572人分)で、本市接種対象者(医療従事者除く12歳以上の方)89,500人(高齢者37,800人+その他51,700人)の**約66.6%に相当**する。

○65歳以上の高齢者の接種率は、90%に達する見通しであり、現時点で12歳から64歳までの方の接種率を見通すことはできないが、**希望する全市民へ接種するためのワクチンとしては不十分な量**と捉えている。

◆第9クールから第12クールまで、本市では80箱のワクチンを要望したが、配分されたワクチンは27箱(要望量に対して約34%)となっている。

◆第13クールから第15クールの配送スケジュール等

区分	配分決定日	配送日決定日	配送予定日	広報終了日
第13クール	8月10日	8月17日	8月30日~9月12日	8月6日
第14クール	8月24日	8月31日	9月13日~26日	8月25日
第14-2クール	8月31日	9月7日	9月20日~26日	8月25日
第15クール	9月7日	9月14日	9月27日~10月10日	9月9日
第15-2クール	9月14日	9月22日	10月4日~10月10日	9月9日

酒田市新型コロナウイルスワクチン接種状況

★年齢別接種状況

8月25日（水）午前9時まとめ

区分	対象者数	1回目		2回目		合計
		接種人数	接種率	接種人数	接種率	接種回数
65歳以上の高齢者	37,871	33,084	87.4%	31,201	82.4%	64,285
60～64歳	7,111	5,607	78.8%	3,086	43.4%	8,693
50～59歳	12,901	4,231	32.8%	2,626	20.4%	6,857
40～49歳	12,673	3,088	24.4%	2,117	16.7%	5,205
30～39歳	8,803	1,988	22.6%	1,403	15.9%	3,391
20～29歳	7,069	1,529	21.6%	1,089	15.4%	2,618
12～19歳	6,528	265	4.1%	111	1.7%	376
12～64歳の合計	55,085	16,708	30.3%	10,432	18.9%	27,140
総計	92,956	49,792	53.6%	41,633	44.8%	91,425

※年齢は令和4年3月31日での満年齢

※ワクチン接種記録システム（VRS）より

平田農村環境改善センター ワクチン接種計画（案）

令和3年8月26日現在

期日		接種数				備 考
		1 回目		2 回目		
8月1日	日	実施済				
8月4日	水	実施済				
8月5日	木	実施済				ワクチン不足：予定枠200回分減で実施
8月7日	土	実施済				ワクチン不足：予定枠950回分減で実施
8月11日	水	中止				ワクチン不足：1,000回分中止
8月12日	木	中止				ワクチン不足：1,000回分中止
8月14日	土	中止				ワクチン不足：2,250回分中止
8月15日	日	中止				ワクチン不足：2,250回分中止
8月18日	水	中止				ワクチン不足：1,000回分中止
8月19日	木	中止				ワクチン不足：1,000回分中止
8月21日	土	中止				ワクチン不足：2,250回分中止
8月22日	日			予約済		
8月25日	水			予約済		
8月26日	木			予約済		ワクチン不足：予定枠200回分減で実施
8月28日	土			予約済		ワクチン不足：予定枠950回分減で実施
8月29日	日	中止				ワクチン不足：2,250回分中止
9月1日	水	中止				ワクチン不足：1,000回分中止
9月2日	木	中止				ワクチン不足：1,000回分中止
9月4日	土	㊦ー1	1,000			ワクチン不足：予定枠1,250回分減で実施
9月5日	日	㊧ー1	1,000			ワクチン不足：予定枠1,250回分減で実施
9月8日	水	中止				ワクチン不足：1,000回分中止
9月9日	木	中止				ワクチン不足：1,000回分中止
9月11日	土	㊨ー1	1,000			ワクチン不足：予定枠1,250回分減で実施
9月12日	日	㊩ー1	1,000			ワクチン不足：予定枠1,250回分減で実施
9月15日	水	中止				ワクチン不足：1,000回分中止
9月16日	木	中止				ワクチン不足：1,000回分中止
9月18日	土	中止				ワクチン不足と庁舎停電により中止
9月19日	日	㊪ー1	2,000			
9月22日	水	中止				ワクチン不足：1,000回分中止
9月23日	木	中止				ワクチン不足：1,000回分中止
9月25日	土			㊫ー2	1,000	ワクチン不足：予定枠1,250回分減で実施
9月26日	日			㊬ー2	1,000	ワクチン不足：予定枠1,250回分減で実施
9月29日	水	中止				ワクチン不足：1,000回分中止
9月30日	木	中止				ワクチン不足：1,000回分中止
10月2日	土			㊭ー2	1,000	ワクチン不足：予定枠1,250回分減で実施
10月3日	日			㊮ー2	1,000	ワクチン不足：予定枠1,250回分減で実施

期日		接種数				備考
		1回目		2回目		
10月6日	水	㊸-1	1,000			未定
10月7日	木	㊹-1	1,000			未定
10月9日	土	㊺-1	2,250			未定
10月10日	日			㊻-2	2,000	
10月13日	水	㊼-1	1,000			未定
10月14日	木	㊽-1	1,000			未定
10月16日	土	㊾-1	2,250			未定
10月17日	日	㊿-1	2,250			未定
10月20日	水	㊽-1	1,000			未定
10月21日	木	㊾-1	1,000			未定
10月23日	土	㊿-1	2,250			未定
10月24日	日	㊽-1	2,250			未定
10月27日	水			㊸-2	1,000	未定
10月28日	木			㊹-2	1,000	未定
10月30日	土			㊺-2	2,250	未定
10月31日	日	㊻-1	2,250			未定
11月3日	水			㊼-2	1,000	未定
11月4日	木			㊽-2	1,000	未定
11月6日	土			㊾-2	2,250	未定
11月7日	日			㊿-2	2,250	未定
11月10日	水			㊽-2	1,000	未定
11月11日	木			㊾-2	1,000	未定
11月13日	土			㊿-2	2,250	未定
11月14日	日			㊽-2	2,250	未定
11月17日	水					未定
11月18日	木					未定
11月20日	土					未定
11月21日	日			㊻-2	2,250	未定
11月24日	水					
11月25日	木					
11月27日	土					
11月28日	日					

①ワクチン不足のため予約中止・削減した分	35,300回 (8/1~10/3)
②現在の在庫ワクチンにより実施予定分	12,000回 (9/4~10/10)
③今後ワクチンが配分されれば予約受付可能分 (第13クール~第15クール配送分を含む)	39,000回 (10/6~11/21)

個別接種医療機関へのワクチン配送状況等

令和3年8月25日作成

No	期日	医療機関数	配送数 (V)	接種人数 (換算)	備考
1	5月14日 金	31	167	835	
2	5月18日 火	35	240	1,440	
3	5月21日 金	35	224	1,344	
4	5月25日 火	42	278	1,668	
5	5月28日 金	40	225	1,350	
6	6月1日 火	46	357	2,142	
7	6月4日 金	41	269	1,614	
8	6月8日 火	45	352	2,112	
9	6月11日 金	40	271	1,626	
10	6月15日 火	49	662	3,972	配送日を週1回へ変更
11	6月22日 火	50	765	4,590	
12	6月29日 火	46	651	3,906	
13	7月6日 火	48	803	4,818	
14	7月13日 火	47	735	4,410	
15	7月20日 火	43	570	3,420	
16	7月27日 火	47	869	5,214	
17	8月3日 火	43	665	3,990	
18	8月10日 火	31	351	2,106	※8/6前倒し配送分を含む
19	8月17日 火	37	342	2,052	
20	8月24日 火	28	212	1,272	
21	8月31日 火	37	345	2,070	予定数
22	9月7日 火	36	272	1,632	予定数
23	9月14日 火	33	249	1,494	予定数
24	9月21日 火	30	237	1,422	予定数
25	9月28日 火	28	245	1,470	予定数
26	10月5日 火			1,200	仮置き
27	10月12日 火			1,200	仮置き
28	10月19日 火			1,200	仮置き
29	10月26日 火			1,200	仮置き
30	11月2日 火			1,000	仮置き
31	11月9日 火			1,000	仮置き
32	11月16日 火			1,000	仮置き
	計		10,356	69,769	

約15,900回

【ワクチン不足に伴う個別接種協力医療機関への主な要請内容】

◆新型コロナウイルスワクチン接種の今後の対応等について（03.07.08付要請）

・7月9日（金）から次の方を除く新たな予約受付の停止を要請

- ① 65歳以上の高齢者の方
- ② 基礎疾患をお持ちの方
- ③ 市が定めた優先接種対象職種の方

◆新型コロナワクチンの供給量の不足に伴う配送量の調整について（03.07.20付要請）

・上記①～③に加えて、7月27日までに1回目の接種を終える方を追加
 ・59歳以下で基礎疾患のない方への1回目の接種予約は、キャンセルするよう要請
 ・ワクチン配送上限枠を設定し、8月3日から個別接種医療機関へ配送するワクチンは、7月8日時点の予約数の6割を上限とし、かかりつけ患者への接種は、上限枠の範囲内で接種するよう要請

事務連絡
令和3年8月5日

各都道府県衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康局健康課予防接種室

ファイザー社ワクチン第13・第14・第15クールの配分等について

ファイザー社ワクチン第13クール（8月30日の週及び9月6日の週に配送予定分。ワクチン接種円滑化システム（以下「V-SYS」という。）上のクール名は「PF13」）について、別紙1のとおり各都道府県の割当量を確定したことから、下記の点について、ご対応・ご承知おきいただきますようお願いいたします。

また、ファイザー社ワクチン第14クール（9月13日の週及び9月20日の週に配送予定分。V-SYS上のクール名は「PF14」）及び第15クール（9月27日の週及び10月4日の週に配送予定分。V-SYS上のクール名は「PF15」）について、別紙2のとおり、各都道府県のワクチンの割当ての見通しをお示ししますので、接種計画策定の参考とするとともに、管内の市町村（特別区を含む。以下同じ。）及び接種を予定する医療機関並びに関係団体に御連絡いただくようお願いいたします。

なお、ファイザー社ワクチンの割り当て手続きについては、納入希望量ではなく、接種の完了を見据えた必要量を各都道府県に割り当てます。このため、第14クール及び第15クールの手続きに関し、V-SYSによる納入希望量の取り扱い等について下記5のとおり変更するので、ご対応いただくとともに、管内の市町村及び接種を予定する医療機関並びに関係団体に御連絡いただくようお願いいたします。

記

1 ワクチンの割当ての考え方について

第13クールから第15クールにおいては、各都道府県で12歳以上人口の8割に2回接種できるために必要な量（以下「ワクチン必要量」という。）から、これまで配送したワクチンを除いた量のファイザー社ワクチンを基本枠として配分することとし、各クールにおいてはそれぞれ、その3分の1の量を配分します。また、基本枠とは別に、第14クールと第15クールで併せて300万回程度の調整枠を設け、今後、ワクチン接種記録システム（以下「VRS」という。）の入力が進んだ段階で、接種実績を把握し、接種率が8割を超える市町村等、地域の実情に応じて都道府県が調整できるように配分する予定です。

第 13 クールから第 15 クールの配分では、これまでの配分方法と考え方が異なっており、過去の各クールの配分量から大きく増減している都道府県もありますが、ワクチン必要量は必ず配分しますので、市町村にも今回の配分の考え方を確実に共有いただくようお願いします。

今回の基本枠の計算では、武田／モデルナ社ワクチンの 8 月 1 日までの配送実績をワクチン必要量から差し引いており、これは武田／モデルナ社ワクチンの総量 (5,000 万回) のうちの約 1,670 万回分です。大規模接種や職域接種の多い自治体については、8 月 2 日以降に配送する武田／モデルナ社ワクチンの配分予定量を加えれば、ワクチン必要量を相当程度超えた量が配分されます。

第 13 クールから第 15 クールの各都道府県への基本枠の配分量は、それぞれ別紙 1 及び別紙 2 のとおりです。具体的には、

- (1) 都道府県別の住民基本台帳年齢階級別人口 (令和 2 年 1 月 1 日現在) を用いて、12 歳以上の人口の 8 割に 2 回接種するために必要な回数を都道府県ごとに計算します。
- (2) 既に分配済みのファイザー社ワクチンとして、
 - ① 医療従事者用のワクチン
 - ② 第 1 クールから第 12 クールまでに市町村へ分配したワクチン (都道府県が設置した大規模接種会場に分配したものを除く。)
 - ③ 8 月 1 日までに都道府県が設置した大規模接種会場へ納入したワクチンから、都道府県ごとに接種可能な回数を計算します。
- (3) 既に分配済みの武田／モデルナ社ワクチンとして、
 - ① 8 月 1 日までに国 (防衛省・自衛隊) が設置・運営する大規模接種会場へ納入したワクチンを接種可能回数に換算し、当該大規模接種会場での接種実績として 8 月 1 日までに VRS へ入力されている被接種者の住所を用いて都道府県別に按分したもの
 - ② 8 月 1 日までに自治体が設置・運営する大規模接種会場へ納入したワクチンを接種可能回数に換算し、自治体の大規模接種会場での接種実績として 8 月 1 日までに VRS へ入力されている被接種者の住所を用いて都道府県別に按分したもの
 - ③ 8 月 1 日までに職域接種会場へ納入したワクチンを接種可能回数に換算し、職域接種会場での接種実績として 8 月 1 日までに VRS へ入力されている被接種者の住所を用いて都道府県別に按分したものから、都道府県ごとに接種可能な回数を計算します。
- (4) 各都道府県について、(1) から (2) と (3) を合計したものを減じて、12 歳以上人口の 8 割に 2 回接種するために必要な接種回数を計算し、これに 3 分の 1 を乗じた回数に必要となるワクチン量を計算します。

(5) 最後に、都道府県が設置する大規模接種会場で必要な箱数（別紙3）を分配します。

2 都道府県へのお願い

第13クールから第15クールの基本枠として、本事務連絡では都道府県別の配分量のみを示しており、管下の市町村への割当量は都道府県の裁量で決めています。第13クールから第15クールによる接種が希望者への接種の完了に向けて重要な局面となることから、貴重なワクチンを無駄にしないよう、接種会場における接種の進捗や未接種ワクチンの状況等をできる限り把握し、未接種ワクチンの活用も含めた市町村を超えた調整を行うようお願いいたします。

また、各都道府県においては、管下の市町村への配分量を速やかに提示していただくようお願いいたします。なお、各市町村への割当てにあたっては、医療従事者等接種、大規模接種、職域接種について、市町村ごとの接種回数を見込んでいただく必要がありますが、その参考として、上記1の配分方法の考え方を表にしたものを別途提供するので活用ください。また、VRSの実績等、計算に必要なデータがあれば、国から提供することも可能です。

以上の考え方にに基づき、各市町村への割当てを行っていただきますが、それでもなお、ワクチンが不足する可能性が高い場合には、第14クール及び第15クールの調整枠の配分において対応を検討する予定です。詳細は追ってお示しします。

国では、10月から11月までの接種完了に向けて、必要量のワクチン確保を含め必要な対応を行うこととしています。各都道府県・各市町村において課題があれば、いつでもご相談いただくようお願いいたします。

3 第13クールから第15クールのワクチンの割当て作業について

(1) 割当ての考え方

市町村への割当てにあたっては、上記1及び2の考え方にに基づき、国が配布する配分方法の考え方の表も活用しながら行うようお願いいたします。必要なデータは「ワクチン接種状況ダッシュボード」などを参照いただくとともに、以下の点も十分に把握・考慮していただき、接種の実態に合わせて配分のばらつきが是正されるよう、市町村を超えた適切な調整をお願いいたします。

- これまでの市区町村別の割当量及び接種実績
- 都道府県の大規模接種会場の接種実績と予約状況
- 住所地外接種の状況
- 都道府県や市町村の間におけるワクチンの融通（貸し借り）の精算

- ・ 市区町村の高齢者用ワクチンを融通して医療従事者等に接種していた場合の調整

- ・ その他各市町村の個別の事

なお、第 13 クールについては、早急に管内の市町村に対し配分見通しを示す必要があるため、職域接種、大規模接種、医療従事者等の市町村別接種回数を適切に見込むことが困難である場合には、機械的な推計により暫定的に市町村別の配分量を算出し、割り当てることも可能とします。

第 14 クールと第 15 クールについては、上記 1 及び 2 の考え方に沿った適切な調整の上、速やかに市町村に割当量を提示するようお願いいたします。

(2) 第 13 クールの割当て作業について

別紙 4 のとおり、都道府県は 8 月 10 日（火）15 時まで、市町村は 8 月 12 日（木）12 時までの間に作業を進めていただくようお願いいたします。一カ所でも遅れると、全国の配送にも影響を与えますので、期限内に作業を終えていただくようご協力をお願いいたします。

なお、第 13 クールでは、都道府県から市町村への配分を行う際には、初期値（デフォルト値）として、

- ・ 都道府県庁の所在する市町村には、各都道府県に割り当てる箱数
- ・ 都道府県庁の所在する市町村以外はゼロ

があらかじめ V-SYS 上に入力されています。市町村への割当量の変更が必要となるため、手動での修正をお願いいたします。

4 早期配送を希望する基本型接種施設の登録について

「ファイザー社ワクチン第 13 クール・第 14 クールに係る配分スケジュール等について」（令和 3 年 7 月 21 日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡）を踏まえ、早期配送を希望する基本型接種施設と箱数のリストを 8 月 11 日（水）17 時までに当室宛提出いただくようお願いいたします。

なお、第 13 クール以降は市町村ごとの基本配分計画を策定していないこと及び在庫量を踏まえ、都道府県ごとの配分量の 16%を上限に早期配送の希望を受け付けます。

5 納入希望の登録について

第 11 クール以降、納入希望量は各都道府県の割当量には影響していません。第 14 クール及び第 15 クールでワクチン等の納入を希望する基本型接種施設には、納入希望がある意思表示として V-SYS に「1」を入力するよう周知をお願いします。

なお、「1」の入力は、システムの仕様として、まず接種施設からのデータ入力がないと、その後国、都道府県、市町村が割り当てを行うことができない

めであり、希望する場合は必ず入力をお願いします。なお、1以外の数値を入力しても、割り当て手続きの中で、国権限において1に変更します。

ファイザー社ワクチン第13クールの分配量（9,244箱分）について

別紙 1

ファイザー社ワクチン第13クール（9,244箱）の各都道府県の割り当ての考え方

- (1) 12歳以上の人口の8割に2回接種するために必要なワクチンの接種回数を都道府県別に計算
- (2) 医療従事者用のワクチンを含め、これまで配分したファイザー社ワクチンの接種回数を都道府県別に計算（都道府県が設置する大規模接種会場用に分配したものは8月1日までに配分したもののみ）
- (3) これまで配分した武田/モデルナ社ワクチンの接種回数について、①自衛隊大規模接種会場、②自治体大規模接種会場、③職域接種会場ごとにVRSに登録されたデータを踏まえ、都道府県別に按分
- (4) (2)と(3)の和を(1)から減じて配分が必要な接種回数を計算し、その3分の1に相当するワクチン量を計算した上で、都道府県が設置する大規模接種会場に必要なワクチン量を加えて、第13クールの都道府県別分配量とする

※ 市町村へのワクチン分配は、都道府県が接種状況等を踏まえて決定する

No	都道府県	第13クールの分配量 (箱数)
0	全国	9,244
1	北海道	434
2	青森県	92
3	岩手県	97
4	宮城県	174
5	秋田県	74
6	山形県	39
7	福島県	122
8	茨城県	236
9	栃木県	212
10	群馬県	79
11	埼玉県	857
12	千葉県	595
13	東京都	716
14	神奈川県	824
15	新潟県	138
16	富山県	94
17	石川県	66
18	福井県	40
19	山梨県	67
20	長野県	148
21	岐阜県	127
22	静岡県	361
23	愛知県	545

No	都道府県	第13クールの分配量 (箱数)
24	三重県	134
25	滋賀県	111
26	京都府	179
27	大阪府	642
28	兵庫県	412
29	奈良県	106
30	和歌山県	30
31	鳥取県	24
32	島根県	44
33	岡山県	94
34	広島県	195
35	山口県	10
36	徳島県	21
37	香川県	73
38	愛媛県	100
39	高知県	30
40	福岡県	367
41	佐賀県	28
42	長崎県	49
43	熊本県	54
44	大分県	84
45	宮崎県	87
46	鹿児島県	91
47	沖縄県	142

ファイザー社ワクチン第14・15クルーの基本枠の分配量について 別紙 2

ファイザー社ワクチン第14・15クルーの各都道府県の割当ての考え方は、基本的に第13クルーと同様

- (1) 12歳以上の人口の8割に2回接種するために必要なワクチンの接種回数を都道府県別に計算
- (2) 医療従事者用のワクチンを含め、これまで配分したファイザー社ワクチンの接種回数を都道府県別に計算（都道府県が設置する大規模接種会場用に分配したものは8月1日までに配分したもののみ）
- (3) これまで配分した武田/モデルナ社ワクチンの接種回数について、①自衛隊大規模接種会場、②自治体大規模接種会場、③職域接種会場ごとにVRSに登録されたデータを踏まえ、都道府県別に按分
- (4) (2)と(3)の和を(1)から減じて配分が必要な接種回数を計算し、その3分の1に相当するワクチン量を計算した上で、都道府県が設置する大規模接種会場に必要なワクチン量を加えて、都道府県別分配量とする

※ 基本枠とは別に、第14・15クルーで併せて300万回程度の調整枠を設け、接種率が8割を超える自治体など地域の実情に応じて都道府県が調整できるように配分する予定

No	都道府県	第14クルーの基本枠 (箱数)	第15クルーの基本枠 (箱数)
0	全国	9,243	9,173
1	北海道	434	434
2	青森県	92	92
3	岩手県	97	97
4	宮城県	174	174
5	秋田県	74	74
6	山形県	39	35
7	福島県	122	122
8	茨城県	236	236
9	栃木県	212	212
10	群馬県	79	79
11	埼玉県	857	857
12	千葉県	595	595
13	東京都	708	690
14	神奈川県	824	824
15	新潟県	138	131
16	富山県	94	94
17	石川県	66	66
18	福井県	40	40
19	山梨県	78	67
20	長野県	148	148
21	岐阜県	123	123
22	静岡県	361	361
23	愛知県	545	545

No	都道府県	第14クルーの基本枠 (箱数)	第15クルーの基本枠 (箱数)
24	三重県	134	134
25	滋賀県	111	111
26	京都府	179	179
27	大阪府	642	642
28	兵庫県	412	412
29	奈良県	106	75
30	和歌山県	30	30
31	鳥取県	24	24
32	島根県	44	44
33	岡山県	94	94
34	広島県	195	195
35	山口県	10	10
36	徳島県	21	21
37	香川県	73	73
38	愛媛県	100	100
39	高知県	30	30
40	福岡県	367	367
41	佐賀県	28	28
42	長崎県	49	49
43	熊本県	54	54
44	大分県	84	84
45	宮崎県	87	88
46	鹿児島県	91	91
47	沖縄県	142	142

(別紙3) 都道府県が設置する大規模接種会場

都道府県No.	都道府県	PF13配送箱数	PF14配送箱数	PF15配送箱数
06	山形県	4	4	0
11	埼玉県	33	33	33
13	東京都	278	270	252
15	新潟県	14	14	7
18	福井県	1	1	1
19	山梨県	0	11	0
21	岐阜県	4	0	0
26	京都府	1	1	1
29	奈良県	31	31	0
45	宮崎県	6	6	7
	合計	372	371	301

ファイザー社ワクチン第11～14クール（PF11～14）の配分スケジュール 別紙4

クール名称	納入希望の登録 【医療機関】	割当て期限 【国】	割当て期限 【都道府県】	確定処理期間 (データロック) 【国】	割当て期限 【市町村】	確定処理期間 (データロック) 【都道府県】	納入予定の 入力日 【ファイザー社】
第11クール 10,000箱	7/5(月)～ 7/9(金)15時	7/12(月)	7/14(水) 15時	7/14(水)	7/16(金) 12時	7/16(金) 20時	7/21(水) 配送: 8/2週 & 8/9週～
第12クール 10,000箱	7/12(月)～ 7/21(水)15時	7/26(月)	7/28(水) 15時	7/28(水)	7/30(金) 12時	7/30(金) 20時	8/4(水) 配送: 8/16週 & 8/23週～
第13クール 9,244箱	7/26(月)～ 8/3(火)15時	8/5(木)	8/10(火) 15時	8/10(火)	8/12(木) 12時	8/12(木) 20時	8/17(火) 配送: 8/30週 & 9/6週～
第14クール 10,000箱程度	8/10(火)～ 8/18(水)15時	8/20(金)	8/24(火) 15時	8/24(火)	8/26(木) 12時	8/26(木) 20時	8/31(火) 配送: 9/13週 & 9/20週～

Step 1

希望登録があった医療機関・接種施設のリストを自治体に展開

< 送付時期 >

第12クール 7/26 (月)
第13クール 8/ 5 (木)
第14クール 8/20 (金)

Step 2

前半週に配送を希望する医療機関・接種施設と箱数をリスト化

< 登録期限 >

第12クール 7/29 (木) 17時
第13クール 8/11 (水) 17時
第14クール 8/25 (水) 17時

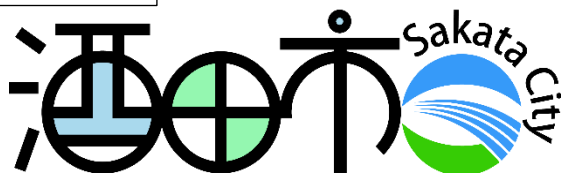
Step 3

リストを踏まえて、前半週に配送するようファイザー社が配送計画を作成

< 納入予定を登録日 >

第12クール 8/ 4 (水)
第13クール 8/17 (火)
第14クール 8/31 (火)

前半週配送の
希望調査



令和3年8月26日

酒田記者クラブ加盟社 各位

新型コロナウイルス感染者の確認にかかる 学校の対応について

本市における新型コロナウイルス感染者が確認されたことに関して、お知らせいたします。

- 感染が確認（※）された中学生は、市内A中学校に通う生徒です。
- 該当のA中学校は、8月25日から当面の間、臨時休校としています。
- 保健所の指導のもと、8月25日に消毒を実施しました。
- 感染された方やその家族、医療従事者に対する差別や偏見、誹謗中傷などは絶対に行わないよう、冷静な対応をお願いいたします。

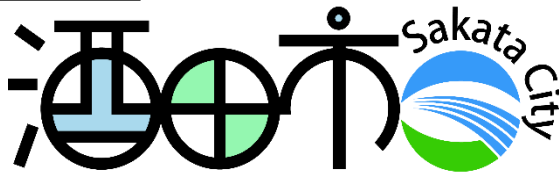
※生徒の保護者より、感染事例が報告されたものです。

○報道機関の皆様へのお願い

感染者及びご家族等の個人情報の取扱いについては、個人情報保護の観点から、格別のご配慮をお願いいたします。また、学校・医療機関等への取材はご遠慮いただきますようお願いいたします。

●お問い合わせ／

酒田市総務部危機管理課	課長 富樫 喜晴
TEL 26-5701、FAX 26-5464	
酒田市教育委員会学校教育課	課長 阿部 周
TEL 26-5775、FAX 23-2257	



令和3年8月26日

酒田記者クラブ加盟社 各位

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う 臨時休館について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、下記の施設を臨時休館します。

- 児童センター、酒田、八幡、松山、平田、西荒瀬の各子育て支援センター、つどいの広場（にこっと広場）を臨時休館します。
- 臨時休館の期間は、山形県感染拡大防止特別集中期間である8月26日（木）～9月12日（日）です。
- 電話による育児相談は、通常通りお受けします。

●お問い合わせ／

酒田市健康福祉部子育て支援課

課長 阿部美穂

TEL 26-5706、FAX 26-3688